

ほしい情報届いていますかー広報紙は毎月1日・15日に発行

行政改革大綱を策定

平成10年度を目標に策定！

今年度から三年間を目標として、その指針となるように定めたものです。この実現のためには、あらゆる分野で住民と行政がそれぞれの役割を果たし、ともに力を合わせて取り組まなければなりません。

今回策定した行政改革大綱は、三年に一度見直しを行う。★町独自の許認可などの手続きについて、審査基準の明確化や標準処理期間の設定・見直しを行う。

★民間委託が適当な事務事業（電話交換・こみ収集）の積極的推進を図る。

★各種団体への補助金は、新設を抑制し、既設のものは実績を精査し整理合理化を図る。

★高齢者の労働力の必要性から職員の高齢者の高い就業意識もあり職務内容などを考慮した再雇用制度の研究を進める。

★計画的なOA機器の導入を図り、内部情報システムの整備を図る。

★住民票の写しや印鑑登録証明書などの自動交付機の積極的導入を図る。

★文書処理や検索が容易な電子ファイルシステムや下水道整備のためのマッピングシステムなどの導入を図る。

★住民が利用しやすい公共施設をめぐり、全施設の利用状況表示やこの施設からも申込みができるパソコン通信による施設申込みを検討する。

★施設の管理運営は、サービス低下をきたさないで委託を進めていく。

以上、この行政改革大綱は六項目から三構成されており、今年度から取り組む指針となるものです。

事務事業の見直し

限られた財源の中で、事務事業全般にわたって行政関与の必要性や行政サービスと負担の公平確保を図り、事務の簡素化・効率化を進めていく。

組織・機構の見直し

人口増加に伴い行政需要の増大や高齢化・情報化の新たな行政課題などに即応した行政サービスの展開をめざす。

定員管理など

★町職員適正化計画により計画的に採用を行い、平成十年をめぐりに人口千人に人を上限とした職員数を目標とする。

★公務員にも能力主義貫徹を採り、昇任昇格時には競争試験などの導入を検討する。

職員能力の推進

★職員による提案制度などを活用し、公務効率の向上を図る。

★職員の意識改革や接遇向上のため、民間への短期研修を行う。

★福祉・教育・土木などの分野での専門職の確保のため他の公共団体との連携を図る。

★高齢者の労働力の必要性から職員の高齢者の高い就業意識もあり職務内容などを考慮した再雇用制度の研究を進める。

★計画的なOA機器の導入を図り、内部情報システムの整備を図る。

★住民票の写しや印鑑登録証明書の自動交付機の積極的導入を図る。

★文書処理や検索が容易な電子ファイルシステムや下水道整備のためのマッピングシステムなどの導入を図る。

★住民が利用しやすい公共施設をめぐり、全施設の利用状況表示やこの施設からも申込みができるパソコン通信による施設申込みを検討する。

★施設の管理運営は、サービス低下をきたさないで委託を進めていく。

以上、この行政改革大綱は六項目から三構成されており、今年度から取り組む指針となるものです。



文書処理やその検索が容易になるよう電子ファイルシステムの導入を検討(各課に積み上げられている書類)

シートベルトの着用を シートベルトはあなたの生命を守る命綱



生涯学習センター



記念すべき第一の入館者となった猪名川中学校1年生のグループは「とにかく一番に入りたかった。図書館はCDやビデオもあるので楽しみにしていた。今後利用したい」と話していました。

三月十三日(土)、総合公園内に開館した「生涯学習センター」の開館式典が行われました。
また、当日の午後から図書館が開館となり、約百人が列をつくるなど、待ち望んだ図書館の開館を想わせました。



ちようみんミュージカル

三月三十一日(日)、イナホールで「ちようみんミュージカル e m i u e と慈しみの光伝説」が披露されました。
このミュージカルは、町制四十周年記念事業として行われたもので、三十四名の出演者はそれぞれの役を精一杯演じました。
当日は、立ち見が出るほどの観客約九百人が集まり、素晴らしい出来映えに大きな拍手がおくられました。



元町長 原 豊作さん「逝去」
 元町長の原 豊作さん（享年八十歳）が四月一日に病に倒れ、四月八日に逝去された。享年八十歳。昭和十三年四月十日生まれ。元町長として二十二年を勤めた。元町長として二十二年を勤めた。元町長として二十二年を勤めた。

ごみの減量化を
 ごみの減量化について、この町では、積極的に取り組んでいます。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

行政との情報交換を
 クリーンセンターの見学について、町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

まとめ
 高齢化社会に向けての地域学習「ハイパースペース」は、町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

第1回テーマ 町が町長だったらこんなことをしたい!

視点を変えた施設整備を
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

これからは対象を若い人にも
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

地域の人材の活用を
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。



いきいき トーク



自然のたくさんある中で楽しく暮らせたら
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

色々な世代の人が交わる社会に
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

交流を大切に
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。



▲活気あふれる懇話会

はいポーズ

藤川 大地くん
 1歳3ヵ月(遊樂)

松村 明由美ちゃん
 1歳5ヵ月(遊樂)

おうちで楽しく遊んで、お友達と遊ぶのも楽しいです。お友達と遊ぶのも楽しいです。お友達と遊ぶのも楽しいです。



▲女性ならではの多くの意見が出された懇話会

自然と開かれた町
 町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

ハイパースペース

町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

ゆうあい高齢者教室

種別	とき	ところ	定員	講師	参加費	持ち物
硬式教室	5月7日・14日 21日・28日	コロシアム4 7号棟	12名	相田 幸子 さん	1,000円 (振込)	運動しやす い服装 ソフト シューズ (半袖・半 袖・半袖)
俳句教室	02.24(水曜日) 午前10時30分 ～14時	新 井 野 子 さん	15名	相田 幸子 さん	1,000円	特になし
パッチワーク教室	02.24(水曜日) 午前10時30分 ～14時	新 井 野 子 さん	15名	相田 幸子 さん	1,000円	材料費は 別添

ゆうあいセンターだより

町民の皆さんにもご協力をお願いします。ごみの減量化は、環境の保全に大きく貢献しています。町民の皆さんにもごみの減量化にご協力をお願いします。

いながわ特派員

とびっきり

報告

「そもそも広報紙とは何ぞや！」わが町の広報紙は、お知らせ、施設や行事紹介、講演会やイベントの参加募集、特集記事など町内の情報源のはずですが、あまり愛読されていなという話。これでは見えない所で苦労している広報担当者（四名）の努力がむくむくしないと、私たちがわが特派員としていられず、少しでも興味を持ってもらおうと、広報紙の魅力を女性スタッフを通してわかりやすく漫画にしてみました。一方通行ではなく、対話のできる広報紙にしよう」とかく読んではほしい。そして「読まなきゃ始まらない！」

読まなきゃ始まらない

広報いながわ



①担当ごとに内容整理やレイアウトにかり約2週間後出稿。

②各課から原稿フロッピーが届き内容整理と紙面の振り分け作業。

③各課へ原稿依頼。(発行日の1カ月前)

※イラスト提供：梅澤しげる

④編集作業と同時に写真撮影や取材にも出かける。

⑤文字数や写真などを最終的に整理しレイアウト用紙に。

⑥出稿。印刷会社からバイクで原稿一式を取りにくる。

⑦小ゲラ（原稿のタイプ打ち）が届き、レイアウト用紙に貼り込み各課への校正。

⑧印刷会社へ出張。貼り込み作業の大組と、色付け作業や印刷までの最終チェックの清刷。



原稿用紙の山を前にして、レイアウト作業に頭をひとひねり、ふたひねり！

スタッフの声

口どろしてもマンネリ化してしまうので、少しでも斬新な広報紙面になるよう心掛けています。
 □昨年からは毎月2回発行になり、いつも追われているので大変！
 □女性としておしゃれな広報紙を目指しているけれど、なかなか難しいですね。



住民の声

広報いながわについて、30歳から60歳の人にインタビュー。
 ■気軽に参加できる記事を載せてほしい。(コラムなど)
 ■生活と自分の生き方にプラスになる情報を載せてほしい。
 ■広い年齢層の人々に共感を与える新聞作りは大変だと思う。
 ■あまり楽しくないので読まない。
 ■自分の家庭に関わりのあることは、気をつけて読んでいます。
 ■町のお知らせ欄は必ず見る。
 ■地震のその後の情報や、京都大 学教授の解説が役に立った。
 ■自分が年を取ったので、老人福祉の記事に興味を持っている。
 ■いづれかけつけ特派員の記事は毎回楽しみで読んでいる。



編集後記

「人と人とのパイ役になれたらいいな」という気持ちで夢中できました。主婦ならではの視点でめくめく記事を目指し油汗や冷や汗をかきながらの取材、人と人との出会いや輪が広がりました。
 (梅澤 久美子)
 「私にもあんな記事書けるのかなあ」と思いつつも早や八カ月、三人寄れば何とかが、何とか広報紙づくりに携わってきました。この町に来て八年、取材するところが勉強だと思つてやってきました。
 (原部 美千代)
 「とびっきりの」報告が届きましたか。一番頭をひねらせたのはどんな特集にするか。幅広い年齢層の読者の興味を惹きつけようとした企画もたくさん、やっぱり読み手側に立った企画が大切と思えました。
 (窪田 勲美)

⑨印刷。輪転機が回る。

⑩納品。発行日の前日に届き、新聞未購読者や近隣市町へ郵送。

おもしろ川柳

今回のテーマは「出発(たびたち)」
 二十歳の出発 親の責任 解放なり
 岡田 初美(下阿古谷)
 出発に 勇気と元気 がお供する
 田中 キク子(白金)
 来月のテーマは「ゴールデンウィーク」です。ニコッと笑える楽しい川柳をどんどん応募ください。
 応募方法は、四月二十五日までにハガキで町長公室広報課へ。